

氏名 五十嵐雅子

- 職名：講師
- 取得学位：
- 専攻：クラウンの適合性、歯冠修復技工学

情報公開用研究業績書(2022年4月1日)

研究分野	研究内容のキーワード
歯冠修復技工学	クラウンの適合 理解度向上のための教材

研究業績に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌又は 発表学会等の名称
(著書)			
なし			
(原著)			
ワックスパターンに対する界面活性剤塗布の効果について	単著	2013	明倫紀要
クラウンの製作過程における咬合接触関係の推移—咬頭嵌合位—	単著	2004.3.1	明倫歯科保健技工学雑誌
(総説)			
なし			
(症例)			
なし			
(学会発表)			
リモート授業での学生の理解度の現状報告 —歯の展開図—	共	2021/11/28	明倫短期大学学会
拡大模型を使用した実習での前歯歯冠形態の学生の理解度	共	令和元年 12月21日	明倫短期大学学会
歯科技工士学科における就職動向及び求人状況について	共	令和元年 12月21日	明倫短期大学学会
歯科技工教育における Moodle を活用した学生の主体的環境	共	令和元年 11月2・3	日本歯科技工学会

構築の取り組み			
拡大模型の製作および学生の理解度の現状報告-前歯の歯冠形態-	共	H30.12.15	明倫短期大学学会
ICTを利用した新しい歯科技工実習教育の導入	共	H30.9.22-23	日本歯科技工学会
ワックスパターンに対する界面活性剤塗布の効果について	共著	2013年12月	明倫学会
歯冠修復技工実習における評価基準策定の試み	共著	2013年12月	明倫学会
ヒューリスティック評価項目を用いた実習成果物自動評価システムの開発-歯列模型および歯牙形態の輪郭抽出方法とSVMによる識別法について	共著	2013年12月	明倫学会
クラウンの製作過程における咬合接触関係の推移—全部铸造冠の咬頭嵌合位—	共同	2004.8.1	日本歯科技工学会第26回学術大会
(商業誌)			
なし			
(知財)			
なし			